

- ・2面…総合計画の実績、行政改革の成果
- ・3面…幼稚園児を募集します

特集(4・5面)…自治基本条例の骨子にご意見を

●発行 平塚市 ●編集 企画部広報課
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
電話 23-1111・35-1111 FAX 23-9467
http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/
●発行部数 102,000部(毎月1日・15日発行)



▶神川橋寒川町一ノ宮(平塚市田村)上空から右手に大山を望む/平成15年12月撮影

田村一千四百五十三人、平塚宿一千七百四人。明治政府がまとめた約三十年前の資料には明治八年(一八七五年)のそれぞれのまちの人口がこのように記されています。江戸時代、厚木道・大山道・中原道といった脇往還(脇街道)が交差していた田村には庶民の活気あふれる暮らしがありました。こうした脇往還の通り沿いには四之宮、八幡、中原などの多くの村もありました。発達した脇往還を人々が行き交ったことで、平塚にはどのような文化がもたらされたのでしょうか。十一月十二日(土)には、脇往還の果たした役割とその影響について考える「ふるさと歴史シンポジウム」を開催します(下段参照)。

江戸の娯楽と 交流の道

ふるさと歴史シンポジウム/十一月十二日(土)午後一時/中央公民館

暮らしに旅に脇往還

江戸時代、相模の国の内陸部には矢倉沢道、中原道、厚木道、大山道などの道が網の目状に交差していました。これらは主要道であった東海道に対し、「脇往還」と呼ばれる道です。田村など、脇往還が交差している要衝は庶民や生活物資が行き交うにぎわいの空間となっていました。

また、脇往還は鎌倉、江の島、大山、大雄山、箱根などの観光地への遊山や旅に利用される道でもありました。



二十万人の大山参詣

宝暦年間(一七五一年～一七六四年)、大山の夏山開きの参詣者は、わずか二十日間で二十万人に達しました。大山参詣が盛んになると、大山へ向かう道がいくつもでき、大山に続く道は総じて「大山道」と呼ばれるようになりました。市内にも田村や豊田本郷など、いくつかの地に大山道の道標が残っています。

江戸時代後期になると、大山参詣と鎌倉寺社巡り、箱根七湯巡りなどを合わせた旅行が流行します。



▲江戸ヶ崎源弥。江戸時代後期、無敵といわれた大関・雷電に最後の黒星をつけた四之宮出身の力士。四之宮三丁目の高林寺に供養塔がある

江戸文化、平塚へ

鎌倉、江の島、大山、大雄山、箱根などを巡る旅の活況により、脇往還が交差

する交通の要衝には人が集まりました。こうした状況を背景に、本来、江戸府内で開催される様々な興行が当地に出向くようになりました。

また、地方からも本格的に江戸の芸を学ぶ人が現れ、その人たちが再び地域に戻って芸を伝える構図が生まれていきます。

文化の交流は様々な分野で図られ、今でも市内にはお雛子や人形浄瑠璃、力士の供養塔、剣士の記念碑、俳人たちの句碑など、江戸文化の薫りを感じさせるものが残っています。

こうして江戸時代、脇往還沿いのまちは、庶民の暮らしの活気の中から生まれ、そして築き上げられていきました。

ふるさと歴史シンポジウム「江戸の娯楽と交流の道～厚木道・大山道・中原道～」

- 日時 11月12日(土)午後1時～4時30分
- 会場 中央公民館
- 基調講演「野暮が咲かせた江戸の文化」
▷講師 青木美智男さん(専修大学教授)
- パネルディスカッション「江戸の娯楽と交流の道」
▷パネリスト 基調講演講師の青木美智男さん(専修大学教授)、江戸時代の庶民の行楽に詳しい池上真由美さん(フリーライター)、民俗学に詳しい小川直之さん(國學院大学教授)
- ▷コーディネーター 馬場弘臣さん(東海大学学術史資料センター)
- 申し込み方法 はがきに参加を希望する方(2人まで)の住所、氏名、電話番号を記入し、社会教育課「ふるさと歴史シンポジウム」係(〒254-0051豊原町2-21)へ
- 定員 500人(先着順)



青木美智男さん 池上真由美さん 小川直之さん 馬場弘臣さん

◆問い合わせ先 社会教育課(☎35-8130)



広報ひらつかを携帯電話でご覧になれます。メニューリスト(トップメニュー)→テレモ自治体情報→平塚市

100 広報ひらつかは古紙配合率100%の再生紙を使っています

ひと、まち、自然。みんなで創るいきいきひろしが

総合計画 第3次 実施計画・第4次 行政改革

平成十六年度から十八年度までの三年間に実施する施策や事業を定めた「新平塚市総合計画改訂基本計画第三次実施計画」の平成十六年度実績がまとまりました。

平成十四年度から十六年度までの三年にわたって取り組んだ第四次行政改革の成果とあわせてお知らせします。

◆問い合わせ先 企画課(☎21-8760)

総合計画「第3次実施計画」の実績

実施計画には福祉や産業、教育、環境など三百九十二の事業が盛り込まれ、平成十六年度はそのうち九三・六％にあたる三百六十七の事業に着手しました。

この実績は、市役所一階市政情報コーナー、公民館などに「実施状況表」や市のホームページでご覧いただけます。

◆分野と主な内容

- ※金額は一万円未満を四捨五入しています
- ①健康・福祉、市民生活、防災・安全
- ▽着手事業数 103件(計画事業数109件)
- ▽事業費 四十八億一千九百
- ②産業
- ▽着手事業数 48件(計画事業数49件)
- ▽事業費 十三億八千四百三十一万円
- ③学校教育、生涯学習、芸術・文化、交流
- ▽着手事業数 100件(計画事業数104件)
- ▽事業費 十九億三千四百七十八万円
- ④水辺・みどり、都市基盤、環境
- ▽着手事業数 104件(計画事業数109件)
- ▽事業費 四十八億一千九百



新平塚市総合計画第3次実施計画に盛り込まれ、平成16年8月に完成した馬入ふれあい公園中央広場とひろつかアリーナ。公園内にはサッカー場や「はらっぱ」などもあり、スポーツの拠点や憩いの場として利用されています。

◆平成16年度の主な成果

- ※金額は一万円未満を四捨五入しています
- ①削減した経費・確保した収入
- ②地域情報化の推進・行政改革など
- ③着手事業数 12件(計画事業数12件)
- ④職員の削減
- ⑤職員の削減
- ⑥職員の削減
- ⑦職員の削減
- ⑧職員の削減
- ⑨職員の削減
- ⑩職員の削減

◆第4次行政改革・取り組みと成果

平成十六年度までの三年間、「健全で効率的な財政運営」などを基本理念とし、九十七の項目からなる行政改革に取り組みました。

最終年となる平成十六年度の取り組みでは、削減した経費や確保した収入から、取り組みに要した経費を差引いた「行政改革の成果」が約十二億円の成果がありました。

市議会9月定例会の結果

新しい行政委員が決まりました

市議会九月定例会が八月三十一日から九月二十六日までの会期で開かれ、「一般会計補正予算」など十八議案を市長が提案し、原案どおり可決されました。主な内容は次のとおりです。

- ◆一般会計補正予算
- 歳入と歳出それぞれに二億八千五百六十六万円を追加し、一般会計の予算規模は、七百四十一億七千七百五十二万六千円になりました。
- ◆教育委員会委員の任命
- 岩崎由紀子さんの任期満了に伴い、赤羽綾子さんの任命を求め同意されました。
- ◆公平委員会委員の選任
- 瀬尾進さんの任期満了に伴い、今原立郎さんの選任を求め同意されました。
- ◆固定資産評価審査委員会委員の選任
- 白井廣直さんの任期満了に伴い、古屋莊輔さんの選任を求め同意されました。



古屋莊輔さん(真田) 今原立郎さん(西八幡一丁目) 赤羽綾子さん(秦野市鶴巻南四丁目)

さわやかで清潔なまちづくり条例

たばこのポイ捨てや犬猫のふんの放置などの身近な問題。これらを改善するために策定中の「(仮称)平塚市さわやかで清潔なまちづくり条例」素案へのご意見を募集します。

▷応募方法 市役所1階市政情報コーナー、公民館にある条例素案と募集案内をご覧ください。「市長への手紙(郵送料市負担の手紙、公民館などにあります)」、Eメールで資源循環課(〒254-8686浅間町9-1・shigen-j@city.hiratsuka.kanagawa.jp)へ ※条例素案は市のホームページでもご覧いただけます。

▷締め切り 10月28日(金)

☎ 資源循環課(内線2238)

豊かな自然に囲まれた公園墓地 土屋霊園で266区画を募集



土屋霊園(土屋四三〇〇番地)の墓地の永代使用希望者を募集します。内訳は、初めての埋葬が二百八十八区画、改葬が四十八区画です。一区画は四平方メートルでカロート(納骨棺)があります。

▷対象 次の①～④の条件をすべて満たす方

- ①市内に一年以上住んでいる
- ②市税などの滞納がない
- ③遺骨原則1親等の方のものである
- ④土屋霊園に墓を持つていない

▷永代使用料 五十二万円

- ▷管理料 普通墓地：五千七百円、芝生墓地：六千九百円(年額)
- ▷申込書の配布 10月20日(木)～11月4日(金)午前8時30分～午後5時、市役所1階市民ホール
- ▷受け付け期間 11月7日(月)～14日(月)午前9時～午後4時、市役所1階市民ホール
- ※申込書の受け取りなどの手続きは申込者本人または家族がしてください。なお、土・日曜日、祝日は窓口を開きません
- ▷公開抽選 12月6日(火)午後1時30分、勤労会館
- ◆現地案内所を開きます
- 見学を希望する方は、直接現地にお越しください。
- ▷日時 10月28日(金)・29日(土)午前10時～午後4時
- お問い合わせは、みどり公園課(内線2515)へ。

子どもたちとまちづくりを考えよう



小学校5年生から中学校3年生まで、公募で集まった18人の議員による「青少年議会」を開きます。よりよい「平塚」をつくらせていくためにはどうしたらよいか、子どもたちが日ごろ感じたり考えたりしていることを、市長に質問します。

みなさんも、平塚のまちづくりと一緒に考えてみませんか。

▷日時 10月29日(土)午前10時～午後0時30分

▷会場 平塚市議事堂

☎ 青少年課(☎32-7029)

平塚市職員・嘱託員、生きがい事業団職員を募集します

- ①一般事務<15人程度>
 - ▷対象 昭和55年4月2日～59年4月1日に生まれ、大学を卒業した人(平成18年3月卒業見込みを含む)、または同程度の学力がある人
 - ②土木技師<5人程度>
 - ▷対象 昭和52年4月2日～59年4月1日に生まれ、大学の土木関係の専門課程を卒業した人(平成18年3月卒業見込みを含む)
 - ③保健師<3人>
 - ▷対象 昭和52年4月2日以降に生まれ、保健師の資格がある人(平成18年3月までに取得見込みを含む)
 - ④国民健康保険税徴収嘱託員<4人>
 - ▷対象 昭和22年4月2日～62年4月1日に生まれ、原動機付き自転車の運転免許がある人
 - ▷勤務日時 週5日、午前9時～午後3時45分
 - ▷賃金 月額110,300円+性能給
 - ⑤通園センター嘱託員<1人>
 - ▷職務内容 障害児の療育・訓練
 - ▷対象 昭和31年4月2日～57年4月1日に生まれ、保育士の資格と3年以上の実務経験がある人
 - ▷勤務日時 週5日(月～金曜日)、午前9時～午後4時45分
 - ▷賃金 月額164,700円
 - ⑥生きがい事業団職員<1人>
 - ▷対象 昭和31年4月2日～56年4月1日に生まれ、大学を卒業(同程度の学力がある人を含む)し、労務管理の経験と普通自動車運転免許があり、パソコンを操作できる人
 - ◆一次試験日時 ①～③は11月20日(日)午前9時30分～正午(土木技師・保健師は午後3時まで)、④⑤⑥は10月29日(土)午前9時30分～正午
 - ◆採用予定日 ①～⑤は平成18年4月1日、⑥は平成18年1月1日
 - ◆応募方法 職員課にある「受験申込書」を本人が提出してください
 - ◆応募期間 ①～③は10月28日(金)～30日(日)午前8時30分～午後5時、④～⑥は10月17日(月)～25日(火)午前9時～午後5時
 - ◆受け付け場所 ①～③は市役所東附属庁舎2階B会議室、④～⑥は職員課(市役所3階)
- ☎ 職員課(☎21-8762)

「悪臭物質規制」から「臭気指数規制」に、2006年1月1日から悪臭の規制方法が変わります

◆問い合わせ先 環境保全課(内線2332)

市ではこれまで、アンモニアなど22種類の「特定悪臭物質」を規制することで悪臭対策をしてきました。ところが近年、この規制の対象にならない物質や複合臭による問題が増えてきたことから、悪臭防止法による規制方法を人間の嗅覚による「臭気指数規制」に切り替え対応していきます。また、規制対象地域も従来の「市街化区域」から「農業振興地域を除く平塚市全域」に拡大します。

♪友だちたくさんできるかな♪

幼稚園児を募集します



今日は待ちに待った運動会。みんなガンバレ!

市内二十八の幼稚園(下表参照)で、来年四月に入園を希望するお子さんを募集します。私立は三〜五歳児を、市立は二年保育のため四歳児のみを募集します。入園については、各幼稚園にお問い合わせください。お問い合わせ先は、各幼稚園にお問い合せください。

◆入園できるお子さん
 ▽1年保育・5歳児(平成12年4月2日〜13年4月1日生まれ)
 ▽2年保育・4歳児(平成13年4月2日〜14年4月1日生まれ)
 ▽3年保育・3歳児(平成14年4月2日〜15年4月1日生まれ)

◆入園願書の配布開始日
 ▽私立幼稚園 10月15日(土)
 ▽市立幼稚園 10月17日(月)
 ※各幼稚園で配布します
 ◆入園願書の受け付け
 ▽私立幼稚園 各幼稚園で11月1日(火)から
 ▽市立幼稚園 各幼稚園で11月1日(火)と2日(水)の2日間

人が喜んでくれる...それが自分自身の喜び(写真右から左藤正子副委員長、桑山信子委員長、岩田由紀枝書長)



市民豆ルポ



レポーター 鎌形 千恵子さん (市政モニター)

声で真心をお届けします 平塚音訳赤十字奉仕団

平塚音訳赤十字奉仕団は、目の不自由な方のために音声をテープに吹き込み、いろいろな情報をお届けするボランティア団体。音訳講習を修了し、団員となった18人が活躍しています。

多くの方々の要望にこたえて今年七月に発足したばかりの平塚音訳赤十字奉仕団のみなさんにお話を伺いました。病気などによる中途視覚障害者が増えるにつれて、点字を読むことが難しい視覚障害者も増え、文字を音声に変えて情報を伝える音訳が、今、必要になってきています。

音訳の活動は、「広報ひらつか」や「議会だより」などのほか、小説や県立平塚盲学校の教科書、電気製品の取り扱い説明書など多種多様なそうです。視覚障害者の目の代わりをする音訳は、書いてあることを忠実に音声にすることが原則です。正確に読むために、下調べに八割、読み二割の時

間を費やします。下調べでは、人名・地名・医療用語など難しい読みを図書館やインターネットで調べたり、時には出版社に問い合わせたりしています。読むときは、「はっきりくっきり、人の耳に聞こえるように」といつも心がけているそうです。

「団員がもっと増えて、CDに声を録音するデジタイズも軌道に乗せたい」と抱負を語ってくれた団員のみなさん。テープを心待ちにしている人たちのために、ますますのご活躍をお祈りいたします。

※広報ひらつか「声の広報紙」などのお申し込みは、社会福祉協議会ボランティアセンター(☎33-2333)へ

健康フェスティバル

総合公園一帯で開催する健康フェスティバルに出かけてみませんか。健康相談をはじめ、気軽に参加できるスポーツ体験や野外ステージで繰り広げられる楽しいアトラクションなど、へ

出かけてきたのしー、参加してヘルシーな

健康リサイクル用品などを売るお店が出ます。

▽日時 10月23日(日)午前9時〜午後3時
 ▽会場 総合公園
 お問い合わせは、健康課(内線2260)へ。

私立幼稚園	所在地区	電話番号	入園説明会(10月)
育英	出縄	33-2215	19日(水)
大神美里	大神	54-3288	18日(火)
大野	東八幡一丁目	21-7302	19日(水)
神田	大神	55-0841	15日(土)
黒部丘	黒部丘	31-1955	19日(水)
さきとり	四之宮四丁目	54-3558	19日(水)、20日(木)
さなだ	真田	58-0001	15日(土)
清水学園付属	根坂間	58-8080	19日(水)
湘南桜ヶ丘	桜ヶ丘	31-2623	20日(木)
しらふじ	山下	34-3237	18日(火)
つくし	飯島	58-7111	19日(水)
つるみね	浅間町	22-2007	18日(火)
道和	豊原町	31-0595	22日(土)
なでしこ	平塚一丁目	31-2471	15日(土)
白鳥	河内	32-7875	20日(木)
花乃	入野	32-0086	25日(火)
花水	龍城ヶ丘	31-5921	27日(木)
東中原	東中原二丁目	33-4849	22日(土)
平岡	岡崎	58-1188	22日(土)
平塚二葉	見附町	31-0864	19日(水)
平塚めぐみ	纏	32-3422	19日(水)
松風	松風町	22-0558	19日(水)
美里	下島	55-3830	19日(水)

私立幼稚園	所在地区	電話番号	入園説明会(10月)
港	夕陽ヶ丘	22-4189	21日(金)
さくら	東真土二丁目	55-4414	19日(水)
ひばり	御殿二丁目	31-3828	20日(木)
土屋	土屋	58-1415	25日(火)
金目	南金目	58-0243	24日(月)

【主なイベント】
 ★スポーツ&ベビーフリーマーケット
 健康リサイクル用品などを売るお店が出ます。
 ▽時間 午前9時〜午後3時
 ▽場所 平塚競技場南側
 ★湘南創作タンベル大会
 創作タンベル体操の発表などで盛り上がります。
 ▽時間 午前10時〜午後2時30分
 ▽場所 総合体育館
 ★ウォーキング2005
 なでしこ公民館、平塚海岸などを巡る約8キロ・三時間のコースを歩きます。
 ▽時間 午前10時〜午後3時
 ▽場所 平塚のはらっぱ

私立幼稚園	所在地区	電話番号	入園説明会(10月)
市立幼稚園	港	22-4189	21日(金)
さくら	東真土二丁目	55-4414	19日(水)
ひばり	御殿二丁目	31-3828	20日(木)
土屋	土屋	58-1415	25日(火)
金目	南金目	58-0243	24日(月)

「建学祭」に遊びに行こう

平塚市と東海大学が提携20周年

昭和六十年十一月に始まった平塚市と東海大学との交流。二十周年の節目を迎え、新たな交流を目指して記念事業を実施します。

東海大学の学園祭「建学祭」交流二十周年の今年は、平塚の名産品や、「湘南ひらつか七夕まつり」で飾られた竹飾りがキャンパスをにぎわせます。

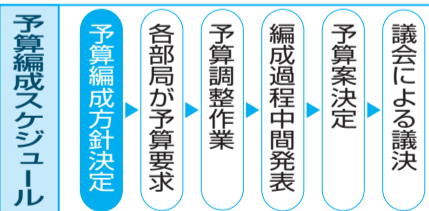
▽日時 11月1日(火)〜4日(金)午前9時〜午後4時

※1日は午後1時〜4時
 ▽会場 東海大学湘南校舎
 平塚市長が講演「東海大学湘南公開セミナー」
 特別講師として市長が講演します。みなさんもぜひ、お出かけください。
 ▽日時 11月22日(火)午後5時〜6時45分
 ▽会場 東海大学湘南校舎
 ▽定員 500人(当日先着順)
 お問い合わせは、企画課(☎21-8760)へ。

進んでいます! 18年度 予算編成

10月5日 予算編成方針を発表しました

例年7月、七夕まつりの終わるころ、新年度に向けた予算づくりが始まります。今年はず、将来の収入と支出の傾向を考え、予算編成の方向性を探りました。その結果、今後も厳しい財政状況が続くことが分かりました。そこで、「財政健全化対策特別本部」を立ち上げ、将来にわたる財政の健全化を目指して動き始めました。10月に入り、予算の組み立てに



に向けた考え方を示す「予算編成方針」を発表しました。その基本的な考え方は、市民の目線に立ち、協働事業に重点を置く緊縮型の予算にするというもの。また来年度予算は、みなさんの暮らしに密着したものにすることを、あらかじめ予算枠を示し、事業実施部局が独自に組み立てを考る「枠配分方式」で編成していきます。

◆財政課(☎21-8765)

参加者募集 市民と市長の いどばた会議

福祉、環境、教育、まちづくりなどについて、市長と話しませんか。

◆日時/会場
 ①テーマで話そうコース 11月10日(木)午後6時30分〜9時/教育会館
 ※今回のテーマは、「平塚市の景観について〜わたしの好きな景観〜」
 ②地域で話そうコース 11月30日(水)午後6時30分〜9時/吉沢公民館
 ◆締め切り ①は10月31日(月)、②は11月16日(水)
 ◆定員 各20人(抽選) ※「地域で話そうコース」は開催地域の方を優先
 ◆申し込み方法 参加希望日と、住所、氏名、電話番号を電話、ファクス、Eメールで市民情報・相談課(☎21-8764・FAX21-9609・E:jousou@city.hiratsuka.kanagawa.jp)へ ※市のホームページ「いどばた会議」からもお申し込みいただけます http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/idobata/ 問 市民情報・相談課(☎21-8764)

総合公園の落ち葉から作りました
 自家製の堆肥、さしあげます。
 ◇問い合わせ先 総合公園管理事務所(☎35-2233)

たくさんの緑に囲まれた総合公園では、花壇や樹木の肥料に公園内の落ち葉で作った堆肥を使っています。今回、この堆肥(1袋約5kg入り)をみなさんに無料でお分けします。
 ▷日時 10月22日(土)午前10時30分〜11時30分 ※雨天の場合は25日(火)に延期
 ▷会場 総合公園北駐車場西側広場 ▷配布数 200袋(1人1袋・先着順)

自治基本条例の検討経過と今後
このように進めています

平成16年(2004年)

- 2月14日 自治基本条例講演会を開催(参加227人)。
- 4月25日 第1回市民委員会を開催。市民の立場から自治基本条例に盛り込みたい内容を検討する。市民委員は58人。平成17年7月までの間に32回の会議を開催。



- 11月16日 大野公民館で市民同士の意見交換会を開催(平成17年3月に南原自治会館、富士見公民館でも開催)。

平成17年(2005年)

- 3月15日 第1回策定委員会を開催。10人で構成(学識経験者や市民委員、各種団体推薦)。市民委員会、市職員プロジェクトチームの意見などを踏まえ、提言書を作成(7月までに8回開催)。
- 3月26日 自治基本条例フォーラムを開催(参加120人)。
- 7月25日 策定委員会が提言書を市長に提出。
- 8月3日～9月2日 提言書に対する意見を募集(52人から112の意見)。
- 10月15日 提言書や意見などを踏まえた条例の骨子を公表。
- 10月中旬～11月 条例の骨子に対する意見を募集・地域説明会を開催。

- ↓
- 条例の骨子への意見などを踏まえ、条例案を作成
- ↓
- 条例案を議会に上程

※特集記事掲載のため、コラム「自治基本条例NOW」はお休みしました。



ずっと平塚を好きでいるために
自治基本条例策定委員 小倉滋朗さん

市民委員さんが夜中までかかって熱心に議論された意見を受け継いでいる。今後の平塚のことを考えている人がこんなにもいる。そういう思いを抱きながら策定委員会にのぞんでいました。

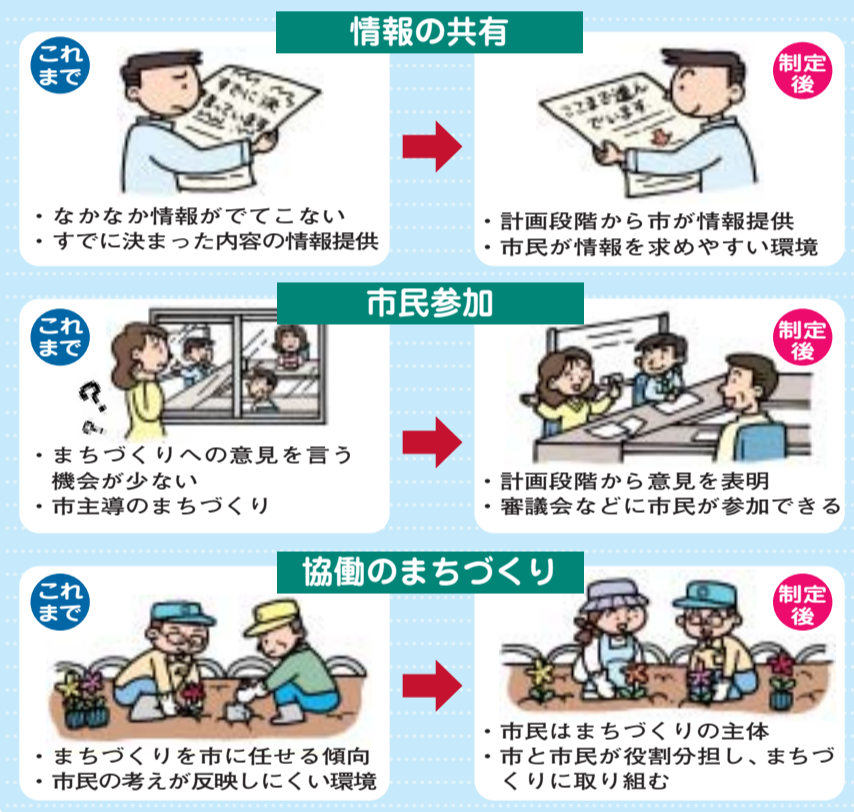
大好きな平塚をずっと好きでいるためにはどうしたらいいかということになると、みなさん

議論が活発になりました。各地で自治基本条例が制定されていますが、平塚の案は「平塚らしさ」を感じるものです。中でも特徴的なのは空襲から復興したまちということで、「平和」を強くうたっているところです。

自治基本条例は平塚市民のあり方の基本ルールだととらえています。この条例を基礎に、住んでいてよかった。動いてよかった。多くの方がそう感じているためにはどうしたらいいかということになると、みなさん

自治基本条例ができるまで

自治基本条例ができると、市の事業の計画策定から実施まで、様々な段階で市民のみなさんがまちづくりに関わったり、地域の課題について主体的に取り組んだりすることができます。



■まちづくりの基本ルール
自治基本条例は、まちづくりにかかわる市民、議会、行政が共有する基本ルールです。この条例は、そのまの状況に合わせ、市民や議会、行政などの権利や責務、まちづくりの指針などが盛り込まれます。

■まちづくりの骨子
自治基本条例の骨子は、公民館や市民活動センターなどにある自治基本条例のコーナーでご覧ください。

みなさんの思いを自治基本条例に

「わたしたちのまち平塚」をどのようにまちにしたいかというみなさんの思いを条例に生かすため、意見を募集します。

■条例骨子にご意見を
自治基本条例の条例案をつくるにあたり、この骨子に対するご意見を募集します。条例の骨子は、公民館や市民活動センターなどにある自治基本条例のコーナーでご覧ください。

■応募方法
表題に「自治基本条例骨子への意見」と記入し市長への手紙(公民館などにある郵送料負担の手紙)、メール、ファックスでまちづくりにご連絡ください。

■広がる制定の動き
平成十三年(二〇〇一年)四月に北海道ニセコ町で「ニセコ町まちづくり基本条例」が施行されました。これが全国で初めて制定された自治基本条例です。

その後、制定の動きは広がり、自治基本条例は現在、全国で約四十の自治体で制定されています(県内では川崎市、大和市、愛川町が制定)。

■条例をつくる過程も大切
自治基本条例は制定するだけでなく、制定までの過程や、その後も参加することが大切です。一緒に自分たちのまちを考へ、まちの進むべき方向を考へることで、自分たちのまちは自分たちでつくっていくことができます。

自治基本条例

市民が
つくる大好き
平塚

わたしたちのまちの憲法

橋の架け替え、堤防の修繕、大雨の対策…。村寄り合いで話し合い、みんなで問題を解決する。江戸時代の世の中では、そこに住む人たちが主体となってまちをつくって来ました。自治の原点といふべき姿があった江戸時代から平成へと時は流れ、今、再び自分たちのまちは自分たちがつくるべき時代が来たと感じています。

平塚市では現在、まちづくりの基本ルールを定め、市民の憲法ともいわれる「自治基本条例」の策定作業を進めています。この度、この条例の骨子(条例案をつくる前の骨格案)ができました。みなさんの意見をどうもお寄せください。

◆問い合わせ先 まちづくり政策室(21-9618)



9/25の市民活動センターまつり
いくつもの市民活動が生まれ、市民力が
高まっています。

自治基本条例地域説明会

お近くの会場に直接、お越しください。

会場	期日	時間
花水公民館	11/4(金)	19:00～21:00
神田公民館	11/5(土)	13:00～15:00
旭南公民館	11/5(土)	18:00～20:00
大野公民館	11/6(日)	10:00～12:00

「最近、うちの子どもは、何となく自分の意見を通そうとするし、親の言うことには反発するし、どうしていいのかわかりません!」以前は聞けば何でも話してくれたのに、黙っているだけで、「親御さんからよく聞かれるお話です。」

親は、わがままだと友達とうまく付き合えなくなる、社会に出たときに協調性がなく困るのではないかと、このまま心を閉ざしてしまうのではないかなど、様々な心配をされています。

反発と親離れ
教育相談

「最近、うちの子どもは、何となく自分の意見を通そうとするし、親の言うことには反発するし、どうしていいのかわかりません!」以前は聞けば何でも話してくれたのに、黙っているだけで、「親御さんからよく聞かれるお話です。」

親は、わがままだと友達とうまく付き合えなくなる、社会に出たときに協調性がなく困るのではないかと、このまま心を閉ざしてしまうのではないかなど、様々な心配をされています。

●子ども教育相談センター
崇善小学校北側 ☎3616013

育児相談
おしゃぶりと歯並び

奥歯をしっかりと噛み合わせても上下の前歯がかみ合わない「開口」や、上あごや上の前歯が前に出ている「上顎前突(出っ歯)」は、見た目以外にも発音が不明瞭になったり、食事がとりづらくなったりといった問題につながります。

三、四歳ころまでにおしゃぶりをはずせれば、高い確率で元の状態に戻るといわれています。はやくはずせないこともありますが、準備は早めに行いましょう。

おしゃぶりの代わりとして、寝る前に絵本を読んだり、歌やお話などをしたりして、親子のスキンシップを持つようになるとよいでしょう。この機会におしゃぶりの使い方をもう一度考えてみてはいかがでしょうか。

あなたの声を生かします
福祉会館

「最近、うちの子どもは、何となく自分の意見を通そうとするし、親の言うことには反発するし、どうしていいのかわかりません!」以前は聞けば何でも話してくれたのに、黙っているだけで、「親御さんからよく聞かれるお話です。」

親は、わがままだと友達とうまく付き合えなくなる、社会に出たときに協調性がなく困るのではないかと、このまま心を閉ざしてしまうのではないかなど、様々な心配をされています。

●子ども教育相談センター
崇善小学校北側 ☎3616013

市民相談室
(市役所1階)

- ◇人権 10月18日(火)、11月1日(火)13時～16時
- ◇行政 11月7日(月)13時～16時
- ◇一般法律(予約制) 毎週水・木曜日13時～16時
- ◇登記・供託(予約制) 毎月第2金曜日13時～16時
- ◇土地境界・測量 11月11日(金)13時～16時
- ◇税務(予約制) 毎月第1金曜日13時～16時
- ◇住宅(新・改築) 10月18日(火)13時～16時
- ◇発明・考案・特許 11月14日(月)10時～15時
- ◇下請取引 10月17日(月)13時30分～16時
- ◇年金・社会保険・労災 11月8日(火)13時～16時
- ◇外国籍市民 スペイン語: 毎月第1・3水曜日、ポルトガル語: 毎月第2・4水曜日。時間は9時～12時と13時～16時

市民相談

- ◇許認可届出 10月25日(火)13時～16時
- ◇建築設計・耐震・バリアフリー 10月17日(月)13時～16時
- ◇労働(勤労者・事業主対象) 11月4日(金)13時～16時
- ◇一般市民 毎週月～金曜日8時30分～17時

保健福祉総合相談
(市役所南附属庁舎1階)

- ◇来所・電話 毎週月～金曜日8時30分～17時
- ◇女性のための相談(市役所東附属庁舎2階・男女共同参画推進室) ☎21-9611
- ◇来所・電話 毎週月～金曜日9時30分～16時
- ◇ヘルスアップ相談(保健センター) ☎34-0311
- ◇来所(予約制・生活習慣病などの相談) 毎月3回、曜日は不定期、時間は午前9時30分～10時30分または、午後1時～2時30分
- ◇青少年相談室(市民センター2階) ☎34-7311
- ◇青少年相談 毎週月～土曜日10時～18時30分
- ◇青少年専用ダイヤル・ヤングテレホン ☎33-7830 毎週月～土曜日10時～18時30分
- ◇子ども教育相談センター(崇善小学校北側) ☎36-6013
- ◇来所 毎週月～金曜日10時～17時
- ◇電話 毎週月～金曜日9時～17時

子育て支援センター
(豊田分行舎)

- ◇子育ての相談・情報提供 月・火・水・金曜日9時30分～16時
- ◇消費生活センター(JAビルかながわ2階) ☎21-7530
- ◇来所・電話 毎週月～金曜日9時30分～12時・13時～16時
- ◇障害がある方の相談(市役所南附属庁舎1階・障害福祉課) ☎21-8774
- ◇手話案内 FAX35-5770 毎週金曜日9時～12時30分
- ◇精神保健福祉社(予約制) 毎週月～金曜日9時～16時
- ◇療育相談室(福祉事業センター) ☎・FAX32-2738
- ◇子どもの発達・発育の相談 毎週月～木曜日10時～15時(来所相談は予約制)

ケーブルテレビ みんなのテレビ平塚発・まち探検
10/23 豊田公民館から生放送
◇問い合わせ先 広報課(☎21-8761)

地域の歴史やみなさんの活動を紹介するケーブルテレビの番組「みんなのテレビ平塚発・まち探検」を豊田公民館から生放送でお届けします。どうぞ、ご覧ください。

▷放送日時 10月23日(日)午後2時～2時45分
▷放送チャンネル ケーブルテレビ湘南チャンネル(SCN 2チャンネル)

健康福祉

受けて安心、骨粗しょう症の検診

▽期日 11月14日(月)、平成18年2月3日(金)
 ▽受け付け時間 午前9時～11時
 ▽会場 保健センター
 ▽対象 市内にお住まいの昭和10年4月1日～41年3月31日に生まれた女性
 ※昨年度受診した方は受けられません
 ▽定員 各日50人(先着順)
 ▽受診費用 500円(70歳以上の方は無料)
 お申し込みは、十月十七日(月)から保健センター(☎34-0311)へ。

始めよう健康いきり、参加しよう健康教室

①あなたならどう使う? サプリメント&健康食品(料理を作る&聞くコース)
 ▽日時 11月15日(火)午前10時～午後2時
 ▽会場 保健センター
 ▽定員 30人(先着順)
 ▽持ち物 エプロン、三角布
 ▽材料費 300円
 ②膝関節疾患と運動
 ▽日時 11月22日(火)午後1時30分～3時30分
 ▽会場 教育会館
 ▽定員 30人(先着順)
 ▽持ち物 運動しやすい服装と靴

高齢者のインフルエンザ予防接種を実施します

市内・近隣の実施医療機関(公民館にあるちひし、ホームページなどで確認してください)に直接お申し込みください。
 ▽実施期間 10月15日(土)

小学校入学前の健康診断



平成18年4月に市内の小学校に入学するお子さんを対象に、入学前の健康診断を実施します。該当するご家庭には10月上旬に通知書を送っています。通知書が届かない場合や、外国籍のお子さんで入学を希望する場合はお問い合わせください。
 学務課(☎35-8118)

お申し込みは、①は往復はがきに教室名、住所、氏名、年齢、電話番号を記入して、②は電話で保健センター(☎254-0054中里34-17・☎34-0311)へ。

「くすの木体操」を始めませんか

転倒事故の予防に「くすの木体操」を始めませんか。
 ▽期日/会場 ①11月4日(金)八幡公民館②11月18日(金)横内公民館③12月2日(金)なでしこ公民館
 ▽時間 午後1時30分～3時30分
 ▽持ち物 運動しやすい服装と靴、バスタオル、ハンドタオル、飲み物
 お申し込みは、はがきに「くすの木体操」、参加希望日、住所、氏名、電話番号を記入して、保健センター(☎254-0054中里34-17・☎34-0311)へ。

オストメイトのための相談会を開催します

オストメイト(人工肛門)や人工膀胱を持つ方の社会復帰を支援する講演や説明会・相談会を開催します。
 ▽日時 10月30日(日)午後1時30分～4時30分
 ▽会場 市民活動センター
 お問い合わせ先は、障害福祉課(☎21-8774)へ。

腎臓病と糖尿病についてお話しします

東海大学医療技術短期大学の飛田美穂教授を迎え、講演会と相談会を開きます。
 ▽日時 10月23日(日)午後1時30分～4時
 ▽会場 ひらつかスカイプ

福祉村から学びは

福祉村のメニューづくり

福祉村をつくるメンバーがそろい、地域の課題を調べ、次はその解決策を話し合います。これが様々な意見が飛び交うおもしろい作業なのです。ある地区では、「坂道が多い」という課題が出ました。これ自体はどこにもならないことですが、「坂道が多い」→「お年寄りには移動が大変」→「福祉村の拠点だけでサロンを開いても遠くから



この課題を解決するには…

は来にくい」と連想ゲームのようにつながり、「それならば各地区的自治会館でサロンを開こう」ということになりました。課題はさらに、①地域ですぐに解決できること②地域で時間をかけて解決していくこと③地域だけでは解決できないので行政に頼むことの三つに分類します。このうち①と②が、当面取り組む課題になります。これを基に、高齢者サロンなどの「ふれあい交流活動」やごみ出しの手伝いなどの「身近な生活支援活動」を組み立てていきます。
 ◆福祉政策課(内線2151)

家族介護者の交流会で

秋の湯河原で家族同士の交流を楽しみます。
 ▽日時 11月15日(火)午前8時30分出発・午後5時帰着(交通手段はバスを使用)
 ▽対象 在宅で高齢者を介護する市内にお住まいの方
 ▽定員 25人(抽選)
 ▽参加費 一千五百円(昼食付き)
 ラザ(MNビル1階)
 ▽申し込み先 平塚市腎友会事務局(☎31-1960)
 お問い合わせ先は、健康課(内線2260)へ。

年末慰問金・交通遺児見舞金をお届けします

◆年末慰問金 地区の民生委員にお申し込みください。
 ◆交通遺児見舞金 交通遺児がある世帯
 ▽対象 市内の20歳未満の交通遺児がいる世帯
 ▽見舞金 十万円
 お問い合わせ先は、社会福祉協議会(☎33-2334)へ。

福祉まつり

十一月十七日(木)から十九日(土)まで開催する福祉まつりのイベント参加者を募集します。
 ★陶芸教室
 ▽日時 11月19日(土)午前10時～正午
 ▽会場 中央公民館
 ▽対象 市内にお住まいの方

お菓子作り教室

十一月十七日(木)から十九日(土)まで開催する福祉まつりのイベント参加者を募集します。
 ★陶芸教室
 ▽日時 11月19日(土)午前10時～正午
 ▽会場 中央公民館
 ▽対象 市内にお住まいの方

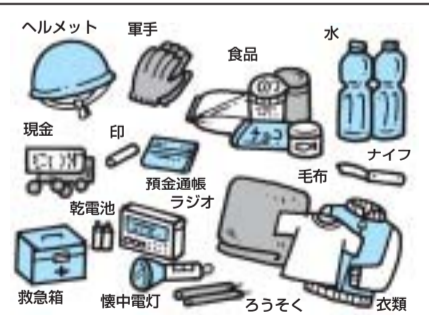
ふれあい囲碁将棋大会

十一月十八日(金)午前9時30分～午後3時
 ▽会場 中央公民館

◆お菓子作り教室
 ▽日時 11月18日(金)午前10時～正午
 ▽会場 中央公民館
 ▽対象 市内にお住まいの方
 ◆ふれあい囲碁将棋大会
 ▽日時 11月18日(金)午前9時30分～午後3時
 ▽会場 中央公民館

ひらつか防災24時

Vol.7 「持ち出し品」を備えよう
 災害発生後の避難所では、ライフラインが寸断され、不自由な生活が予想されます。日ごろから最低限の生活用品をリュックサックや非常用持ち出し袋に入れて、いつでも持ち出せる場所に備えておきましょう。でも、たくさん詰め込みすぎると、いざというときに重くて動けません。男性で15kg、女性は10kg以下に抑えましょう。避難所では、赤ちゃんがいる場



合は粉ミルクや紙おむつ、お年寄りがある場合は眼鏡や入れ歯などが必要になります。そのほかトイレトイレットペーパーはタオルの代わりとして、また、ビニール袋は水の運搬のほか、雨具やトイレとしても使えます。
 ◆防災課(☎21-9734)

ひらつか 広報

市政の情報を企画記事、解説記事などを交えながら紹介する情報紙「広報ひらつか」を月2回(1日・15日)に発行しています。
 ■形式 タブロイド判(100%再生紙使用)。1日号4ページ、15日号8ページ
 ■発行部数 102,000部
 ■配布 日刊新聞7紙(朝日、神奈川、産経、東京、日経、毎日、読売)の朝刊に折り込んで配布。新聞未購読世帯には希望により郵送しています。また、平塚駅構内、コンビニエンスストア(5か所)、ホテル(神奈中グランドホテル、ホテルサンライフガーデン)、公民館、市民病院などで配布しているほか、市内の金融機関や郵便局でご覧になれます。
 ■ホームページ 平塚市のホームページ内「広報ひらつか」で、発行日に紙面をそのまま見ることができます(PDF形式)。
 広報課(☎21-8761)
 外枠の破線で切り取り、市販のポケットアルバムなどに入れて使うと便利です。

活用しよう、成年後見制度

「成年後見制度」とは、認知症や知的・精神障害などで判断能力が不十分な方の法律行為や財産管理などを支援する制度です。今回、「あなたの将来の生活や財産をどう守りますか? ~成年後見制度、遺言の活用法~」と題した講演会と相談会を開催します。
 ▽日時 10月22日(土)午後2時～5時 ▽会場 市民活動センター ▽講師 宮川導子さん(神奈川成年後見サポートセンター) ▽定員 90人(当日先着順)
 ◇問い合わせ先 市民活動課(☎21-7534)

情報館

平塚市役所
〒254-8686 浅間町9-1
☎23-1111-35-1111

◆高山市の友だちと一緒に遊ぼう！「スノー交流」

友好都市・岐阜県高山市の小学生と、スキーやそりなど雪国の遊びを通して交流しませんか。

▽日程 12月26日(月)～28日(水)

▽対象 市内にお住まいの小学校5・6年生

▽定員 男女各6人(抽選)

▽参加費 一万三千元

▽申し込み方法 小学校で配る申込書を10月27日(木)までに交流親善課へ。ホームページからも申し込みいただけます。

お問い合わせは、交流親善課(☎25-2220)へ。

◆心に響く調べ「奥平哲也マリンバリサイタル」

▽日時 12月3日(土)午後1時30分開演

▽会場 中央公民館小ホール

こちらぞみZERO情報局

No.7 環境にやさしい生活

今、市では「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施しています。これは、生活の中で一番身近な「買い物」から環境問題を考え、環境にやさしいライフスタイルに変えていこうというものです。

買い物をしたときに配られるレジ袋は全国で年間約300億枚。一人一人がレジ袋の利用を控えることで、増え続けるプラクルを減らすことができ、限りある資源の節約にもつながります。



◇大切な地球環境を守るため、わたしたちができること

- 買い物袋を持参し、レジ袋を断る
- 過剰包装や不要な包装を断る
- 環境に配慮した商品を購入する
- 必要なものを必要な分だけ購入する
- 長く使える商品を購入する

みなさんが取り組むことで、大切な環境が守られます。さあ、今すぐ始めましょう。

◆資源循環課(内線2238)



▽定員 250人(先着順)

お申し込みは、往復はがきに住所、氏名、電話番号を記入し、男女共同参画推進室(〒254-8686浅間町9-1・内線2172)へ。

◆ふるさと再発見「湘南めぐり」の参加者を募集

鎌倉の隠れた観光名所を歩きます。

▽期日 11月19日(土)

▽集合・解散 JR大船駅西口に午前9時集合・午後1時30分解散

▽コース 大船観音寺・龍宝寺・玉縄城跡・久成寺・大船フラワーセンター(全行程約6キロ)

▽定員 70人(抽選)

▽参加費 500円(小学生以下は200円)

▽申し込み方法 往復はがきに参加者全員(4人以上)の氏名と年齢、代表者の住所、電話番号を記入して、湘南地区観光振興協議会事務局(湘南めぐり係)〒248-8686鎌倉市役所観光課内へ

▽締め切り 11月9日(水)

お問い合わせは、商業観光課(☎35-8107)へ。

◆晩秋の風物詩、総合公園で「菊花展」を開催します

色とりどりの菊、約三百鉢が並びます。また、菊作りの指導や相談、苗の販売もあります。

▽日時 10月31日(月)～11月13日(日)午前10時～午後4時30分

▽会場 総合公園(ふれあい動物園北側)

お問い合わせは、商業観光課(☎35-8107)へ。

◆楽しみいっぱい「遊人びあ2005」に生かきよう

▽日時 10月16日(日)午前10時～午後3時

▽会場 日産車体(株)湘南工場第1地区(天沼)

▽内容 森口博士ステージ、プリキュアショー、燃料電池車試乗、模擬店など

お問い合わせは、工業労働課(☎35-8109)へ。

◆平塚競輪場で朝市「ウィンドイの広場」

旬の野菜や果物、平塚漁港直送の魚を販売するほか、「秋の魚まつり」として、鮮魚の詰め合わせが当たる抽選会や生シラスの販売、漁師なべの振る舞いなどあります。

▽日時 10月30日(日)午前8時～9時30分

▽会場 平塚競輪場

お問い合わせは、みなど水産課(☎21-2066)へ。

◆地域対抗囲碁大会に参加しませんか

日ごろ磨いた囲碁の腕前を試してみませんか。

▽日時 平成18年1月15日(日)午前10時15分集合

▽会場 平塚ステーションビルラスカ6階ラスカホール(宝町一丁目)

▽チーム編成 各地区公民館区域内にお住まいの方とその地区公民館で活動する囲碁クラブの会員10人(有段者4人、級位者4人、高校生以下で6級以下の方2人)で編成

▽参加費 一人一千五百円(高校生以下は800円)

※昼食・参加賞付き

お問い合わせは、公民館などにある申込書に参加費を添えて、文化財団(市民センター内・☎32-2237)へ。

◆オペレッタ(軽歌劇)の名曲を楽しむコンサート

ハンガリー国立ラダペスト・オペレッタ劇場の名手によるニューイヤークンサートをお楽しみください。

ります。

▽日時 10月30日(日)午前8時～9時30分

お問い合わせは、みなど水産課(☎21-2066)へ。

◆地域対抗囲碁大会に参加しませんか

日ごろ磨いた囲碁の腕前を試してみませんか。

▽日時 平成18年1月15日(日)午前10時15分集合

▽会場 平塚ステーションビルラスカ6階ラスカホール(宝町一丁目)

▽チーム編成 各地区公民館区域内にお住まいの方とその地区公民館で活動する囲碁クラブの会員10人(有段者4人、級位者4人、高校生以下で6級以下の方2人)で編成

▽参加費 一人一千五百円(高校生以下は800円)

※昼食・参加賞付き

お問い合わせは、公民館などにある申込書に参加費を添えて、文化財団(市民センター内・☎32-2237)へ。

◆オペレッタ(軽歌劇)の名曲を楽しむコンサート

ハンガリー国立ラダペスト・オペレッタ劇場の名手によるニューイヤークンサートをお楽しみください。

▽日時 平成18年1月8日(日)午後3時開演

▽会場 市民センター

▽入場料 S席六千円、A席四千五百円、B席三千円

※チケットは、市民センター、山野楽器平塚ラスカ店、ヨネザワ楽器で販売中です

お問い合わせは、文化財団(☎32-2237)へ。

◆都市づくりフォーラムを開催します

「建物の高さからまちを考える」をテーマに開きます。

▽日時 11月19日(土)午後

◆譲ってください

ダイニングテーブル、サイドボード、ピアノ、本棚、茶だんす、ベビーベッド、ソファ(3～4人掛け)、電子レンジ、ラジカセ、洗濯機、テレビ、マッサージチェア、ミシン、マウンテンバイク、神田・美里幼稚園園児服

◆譲ります

①有料 ベビーベッド・ベビークーハンほかベビー用品、子ども用いす、座卓、マッサージ器、ラジカセ、エレキギター、カーペット

②無料 マタニティウェア、チャイルドシート、五月人形、七五三晴れ着、机、たんす、戸棚、ライティングデスク、ベッド、ウィンドサーフィン、子ども用自転車

・問い合わせ時に品物がない場合もあります

・ホームページからご覧いただけます

http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/kankyo/

お譲りします

リサイクルプラザ(☎51-5301)

2時～4時30分

▽会場 市民活動センター

▽定員 100人(先着順)

お問い合わせは、建築指導課(☎21-9731)へ。

◆教育委員会定例会を傍聴しませんか

▽日時 10月21日(金)・11月22日(火)午後2時開会

▽会場 豊原分庁舎1号館1階会議室

お問い合わせは、教育総務課(☎35-8113)へ。

◆市街化調整区域に建築物は建てられません

都市計画法では、市街化を促進する区域を「市街化区域」、抑制する区域を「市街化調整区域」として区分して

います。市街化調整区域には、家を建てることももちろん、物置やコンテナを設置することもできません。

お問い合わせは、開発審査課(☎21-8789)へ。

◆「手づくり食工房」が誕生します

十月二十三日(日)、湘南スターモールの一角(明石町24-13)に、食の楽しさと大切さをテーマに「手づくり食工房」がオープンします。

今後、料理教室や「食」に関する講習会などを開催していきます。

お問い合わせは、商業観光課(☎35-8107)へ。

◆下水道排水設備工事責任技術者試験を実施します

お申し込みは、市役所四階下水道総務課で十一月十一日(金)までお配りする申込書を十一月十五日(火)～三十日(水)に同課へ。

①責任技術者更新講習会

▽日時 平成18年1月25日(水)または26日(木)午後1時30分～4時

▽会場 神奈川県立音楽堂

▽受講料 四千元

②責任技術者試験講習会

▽日時 平成18年1月12日(木)午後1時30分～4時

▽会場 関内ホール

▽受講料 三千元

③責任技術者試験

▽日時 平成18年2月15日(水)午後1時30分～4時

▽会場 國學院大学たまづラーゼキャンパス

▽受講料 四千元

お問い合わせは、下水道総務課(内線2447)へ。

◆10月納期の市税・手数料

- 市県民税 (第3期)
- 国民健康保険税 (第5期)
- 介護保険料 (第5期)
- 清掃し尿従量手数料 (第7期)

◆納期最終日 10月31日(月)

コンビニで納められるバーコード付き納付書は、切り離してお送りします。納期をご確認のうえ納めてください。

問 市税総務課(☎21-8769)

馬入・光と風の花づつみでコスモスが見ごろを迎えています。

10月23日(日)は「コスモスの摘み取り」と「水辺の楽校秋祭り」で楽しみませんか。

◆コスモスの摘み取り

- ▷時間 午前9時、11時、午後2時(3回実施)
- ▷会場 馬入・光と風の花づつみ
- ▷参加費 お花畑維持協力金として100円以上をお願いします

◆馬入水辺の楽校秋祭り

- ▷時間 午前10時～午後1時
- ▷会場 馬入水辺の楽校
- ▷内容 炭焼き体験、火おこし体験、つるかご作り、コースター作り、自然観察ビンゴ、オカリナコンサートなど
- ▷参加費 300円

問 水政課(内線2784)

市民センターでお待ちしています。

川中美幸

デビュー30周年記念

コンサート2006

- ▷日時 平成18年2月18日(土) 午後2時、午後6時開演(2回公演)
- ▷会場 市民センター
- ▷入場料 SS席6,000円、S席4,500円、A席3,000円(全席指定)

※チケットは10月16日(日)午前10時から市民センターで先行発売。また、山野楽器平塚ラスカ店、ヨネザワ楽器、梅屋1階サービスカウンター、サクラ書店OSC湘南シティ店で10月18日(火)から販売します。

問 文化財団(☎32-2237)

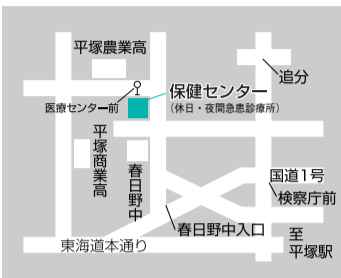
市民休養の郷・天城船原温泉郷

ご利用ください ひらつか天城山荘

宿泊施設の山荘を中心に、キャンプ場、体育館、野球場、テニスコート、多目的グラウンド、ゴルフ場などの施設があります。ゆっくりスポーツや温泉を楽しみませんか。お一人様5,820円(1泊2食付き・税込み)からご利用いただけます。予約は4か月前から受け付けています。空き状況は電話やホームページでご確認ください。

◆静岡県伊豆市上船原1120-1 ☎0558-87-1050 http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/koryu/amagi.htm

赤ちゃんの健康メモ



●保健センター
・中里34-17
・☎34-0311

バス 平塚駅北口⑤番線から諏訪町・農業高校経由市民病院行き、「医療センター前」下車、大人片道170円 ※同番線からの湘南日向岡行き、東海大学行き、金田公民館行きも停車します。

11月のカレンダー

会場・問い合わせ先は保健センターです。母子健康手帳を忘れずに。

母親父親教室

【前期 妊娠6か月までの方】

- 7日(月)午後1時30分～3時15分、歯の衛生・妊娠中の過ごし方
- 14日(月)午前10時～午後2時、調理実習で学ぶ妊娠中と産後の栄養〈予約制〉

【後期 妊娠8か月以降の方】

- 21日(月)午後1時30分～3時15分、お産の進み方と産後の過ごし方、呼吸法。祖父母教室も開催
- 25日(金)午後1時30分～3時30分、赤ちゃんのおふる

子育て相談

【妊婦・新生児の訪問相談】

ご自宅で、妊娠中の健康

管理や新生児に関する相談をお受けします(予約制)。

【育児相談】

生活、歯の衛生、食事の相談。

◇受け付け 毎週水曜日午前9時30分～10時30分

【にここ相談】

生活、食事の相談。

◇受け付け 9日(水)午後1時30分～3時

乳幼児の健康診査

【個別健康診査】

医療機関へ直接お申し込みください。実施医療機関の一覧表は保健センターでお配りしています。

◇4か月児対象(満4か月～5か月未満)

◇8～10か月児対象(満8か月～11か月未満)

【集団健康診査】

受診日の1週間前までに案内通知を送ります。受け付け時間は午後1時～2時です。

◇1歳6か月～1歳7か月児対象

- 1日16年4月1日～10日生
- 8日16年4月11日～20日生
- 15日16年4月21日～30日生

◇3歳2か月児対象

- 10日14年9月1日～10日生
- 17日14年9月11日～20日生
- 24日14年9月21日～30日生

【歯科健康診査〈予約制〉】

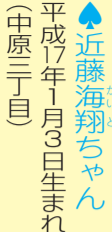
歯の健康診査や相談、歯みがき実習など。

◇2歳1か月児対象

- 9日(水)午後1時30分～2時30分



♡横山真奈ちゃん
平成16年12月26日生まれ(山下)



♠近藤海翔ちゃん
平成17年1月3日生まれ(中原三丁目)



♡牧瀬都亜ちゃん
平成16年11月9日生まれ(北豊田)

応募方法 カラー写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)・生年月日・性別・住所・電話番号を記入し、広報課「赤ちゃんのステージ」係(〒254-8686 浅間町

赤ちゃんのステージ

9-1)へ。対象は市内にお住まいの1歳未満(掲載時)の赤ちゃん。締め切りは前月の20日(抽選)。応募は1回あたり1通まで。今回の応募は41人。



♠西川知輝ちゃん
平成17年7月26日生まれ(片岡)



♡曾我紗花ちゃん
平成17年1月5日生まれ(千須色)



♡熊澤冬佳ちゃん
平成17年2月9日生まれ(北金目)

★応募写真は平塚市ホームページ「広報ひらつか」のコーナーでも紹介します。デジタル写真の応募も同サイトをご利用ください。

子育て教室

お子さんと一緒に学べる体験教室です(予約制)。

【すくすく子育て教室】

5～6か月児対象。赤ちゃんの病気と育児・遊び方など。

- 2日(水)午後1時30分～3時30分

【歯っぴい教室】

12か月～1歳3か月児対象。

- 8日(火)午前10時～11時

【のびのびキッズ2歳児教室】

2歳児対象。時間は午前10時30分～11時30分です。

- 11日(金)楽しい食事と好き嫌い
- 18日(金)むし歯予防とブラッシング実習
- 25日(金)親子遊びなど

離乳食の教室

離乳食の進め方など成長に合わせたコースです。1週間前までにご予約ください。

【ごっくん離乳食教室】

- 3～5か月児対象、30日(水)午後1時30分～2時40分

【もぐもぐ離乳食教室】

- 7～8か月児対象、4日(金)・18日(金)午後1時30分～3時

【カミカミ離乳食教室】

- 9～12か月児対象、10日(木)午前10時30分～11時30分

【離乳食卒業教室】

- 1歳1か月～1歳5か月児対象、22日(火)午前10時30分～11時30分

ひらつか図鑑

●第19回●
平塚海岸の石ころ



相模川系の石 酒匂川系の石

石ころのふるさとを探る

平塚海岸は砂浜海岸ですが、よく見ると、石ころが堆積しているところがあります。さて、これらの石ころはどこから来たのでしょうか。
海岸にある石ころの多くは山から川を下り、たどり着いたものです。平塚海岸には、主に酒匂川と相模川から運ばれた石ころがあります。石ころは二つの川の流域の地質を反映しており、多くは両河川に共通の緑色の凝灰岩類や胡麻塩状のトータル岩類ですが、さらによく見てみると、次のような特徴的な石を見つけることができます。
酒匂川によって運ばれた石ころの中には、緑色の変成岩や灰色の安山岩、茶褐色の玄武岩があります。これらは丹沢山系の

岩石や箱根火山、あるいは富士山の噴火でできた溶岩です。同じ種類の石ころが国府津、二宮大磯、平塚と次第に小さくなって広がっているのは、石ころが潮の流れによって東に流されてきたことを示しています。酒匂川によって運ばれた石ころは茅ヶ崎海岸から東ではほとんど見ることはありません。
一方、相模川によって運ばれた石ころの中には、茶色っぽい砂岩や黒色の粘板岩類があります。これらは、丹沢山地の北にある小仏山地からもたらされた砂岩や泥岩です。これらの石ころは花水川から西ではほとんど見ることはありません。
博物館では、このような石ころのふるさとを探る特別展「大地をめぐる石の旅」(十一月二十日まで、月曜日休館)を開催しています。ぜひ、ご覧ください。
▽担当 博物館(☎33-5111)

コスモス畑で雨宿り

馬入・光と風の花づつみ



相模川の河川敷「馬入・光と風の花づつみ」でコスモスが見ごろを迎えている。生命力が強いコスモスは、風雨に耐えながらぐんぐんと背を伸ばして花を咲かせる。ふと目をやると、そこにはコスモスたちが折り重なってできたトンネルがあった。しとしとと降り続く雨の中、虫の音もかすかに聞こえる程度。小さな命たちは羽を休め、この色鮮やかなトンネルの下で雨宿りでもしているのだろうか。
秋の長雨は、元気に飛びまわった夏の勢いに少しのブレーキをかける。季節は上手に生き物たちの命を休めてくれる。
さて、今年から二期制になった市内の全小中学校で、今週、新学期がスタートした。秋休みを終えた子どもたちはどんな世界に繰り出したのだろうか。さあ、しばしの雨宿りを終えたら、また次の夢に向かって進もう。コスモスたちのたくましく生命力を味方につけて。

平塚写真スケッチ

(広報課)